

2006年5月22日

オーマイニュース・インターナショナル株式会社

オーマイニュース日本版（仮称）編集長就任のお知らせ

当社は、現在開設準備中の市民参加型インターネットニュースサイト「オーマイニュース（OhmyNews）日本版（仮称）」の初代編集長に、鳥越俊太郎が就任したことをお知らせします。

「オーマイニュース」は、“市民みんなが記者”のコンセプトの下、誰もがニュースを書くことができ、発信することができる、もっとも自由なニュースサイトとして、2000年2月に韓国で誕生しました。韓国では現在、約41,000人の市民記者が登録しており、毎日約250本の記事が掲載されています。韓国メディア界においても、その実績は、高く評価されています。日本版の開設に当たっては、韓国で培ったノウハウを生かしつつ、日本の状況に合ったサイトの製作を行って参ります。

当社は、今回の鳥越編集長の就任により、彼の持つジャーナリストとしての経験と実績が、これらオーマイニュースのコンセプトと融合することを期待しています。そして鳥越編集長が、市民記者の代表として、新しいジャーナリズムを切り開く人物であることを確信しています。

なお、「オーマイニュース日本版（仮称）」については、2006年8月下旬にベータ版をオープンする予定です。2007年初旬には、インターネットの特性を十分に生かしたサービスを追加していく予定です。

●鳥越俊太郎のコメント

「これまで記者を41年やってきて、新聞・雑誌・テレビ・ラジオと関わってきましたが、本格的な市民参加型ネットサイトの誕生にもその一員として加わることができました。“ニュース職人”としての人生をかけて、他では見られないもの、代替できないものを作っていきたいと思っています」

【鳥越俊太郎プロフィール】

1940年、福岡県生まれ。毎日新聞記者、「サンデー毎日」編集長を経て、1989年「ザ・スクープ」（テレビ朝日）よりキャスター活動を開始。サンデー毎日記者時代に「イエスの方舟事件」を徹底取材したことで、ジャーナリストとして注目を浴びる。2001年には、「桶川女子大生ストーカー殺害事件」の報道で、「日本記者クラブ賞」受賞。著書に『歳には勝てる』（マガジンハウス）、『ニュースの職人 「真実」をどう伝えるか』（PHP研究所）などがある。

以上